



# OLED モニターユー ザーマニュアル

**AGP277QKDC**

OLED 製品の特性に基づいて、残像のリスクを低減するために、取扱説明書の要件に従った画面の保守を行うようにしてください。

**AOC**

[www.aoc.com](http://www.aoc.com)

©2025 AOC.All Rights Reserved

Version: A00

**HDMI**<sup>®</sup>  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

安全 .....	1
表示区分 .....	1
電源 .....	2
設置 .....	3
お手入れ .....	4
その他 .....	5
セットアップ .....	6
同梱されているもの .....	6
スタンドとベースの取付け .....	7
画面の角度調節 .....	8
モニターを接続する .....	9
壁取り付け .....	10
Adaptive-Sync( 適応同期 ) 機能 .....	11
NVIDIA G-SYNC 互換機能 .....	12
HDR .....	13
KVM .....	14
画面の保守 .....	16
調整する .....	18
ホットキー .....	18
OSD メニューを調整する .....	20
Quick Menu ( クイックメニュー ) .....	20
ボタン操作ガイド .....	20
OSD メニュー .....	21
Game Setting ( ゲーム設定 ) .....	21
Light FX ( ライト FX ) .....	24
Picture ( 写真 ) .....	25
PIP/PBP .....	27
OLED Care ( OLED のお手入れ ) .....	28
Settings( 設定 ) .....	30
Audio ( オーディオ ) .....	31
OSD Setup ( OSD 設定 ) .....	32
Information ( 情報 ) .....	33
LED インジケータ .....	34
トラブルシューティング .....	35
仕様 .....	36
一般仕様 .....	36
Preset Display Mode ( プリセット表示モード ) .....	38
QHD PC resolution ( QHD PC 解像度 ) .....	38
QHD Video Resolution ( QHD ビデオ解像度 ) .....	39
HD PC Resolution ( HD PC 解像度 ) .....	40
HD Video Resolution ( HD ビデオ解像度 ) .....	41
ピン割り当て .....	42
プラグアンドプレイ .....	43

# 安全

## 表示区分

ここでは、本書で用いられる表記の規則について説明します。

### メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号を伴い、太字あるいは斜体の文字で表示されています。これらの文章はメモ、注意、あるいは警告であり、次のように使用されます：



メモ：「メモ」は、ご使用のコンピュータシステムの使用に役立つ重要な情報を示しています。





注意：「注意」は機器への破損あるいはデータ損失の危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。





警告：「警告」は身体への危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。一部の警告表示はこれら以外の形式で表記され、記号が伴わない場合もあります。そのような場合は、特定の表記による警告表示が監督当局により義務付けられています。


## 電源


 モニターは、ラベルに示されている電源のタイプからのみ操作する必要があります。家庭に供給されている電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには三叉のアース用プラグ (3 番目 (アース用) ピンが付いたプラグ) が付属しています。このプラグは、安全機能としてアースされたコンセントにのみ適合します。コンセントが三芯プラグに対応していない場合、電気技術者に正しいコンセントを設置してもらるか、アダプタを使用して装置を安全にアースしてください。アースされたプラグの安全性を無効にしないでください。

 雷が鳴っているときや、長期間使用しない場合は、プラグを抜いてください。これで、サージ電流による損傷からモニターが保護されます。

 電線と延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷をかけると、火災や感電の恐れがあります。

 満足のゆく操作性を確保するために、モニターは UL 認証済みで 100-240V AC、最小 5A の間の表示を持つ適切に設定されたレセプタクルを搭載したコンピュータでのみ使用してください。

 装置はコンセントのそばに取り付け、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。

## 設置

**!** モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下した場合、人体の負傷を招く恐れがあり、また製品に重大な破損を与えることがあります。製造元推奨あるいは当製品と併せて販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルにてご使用ください。製品の設置の際は製造元による使用説明に従い、製造元推奨のマウントアクセサリをご使用ください。カートに製品を乗せている場合、移動の際には特にご注意ください。

**!** モニターキャビネットのスロットに異物を差し込むことはおやめください。回路部品を破損し、火災あるいは感電を引き起こす恐れがあります。モニターに液体をこぼさないようにしてください。

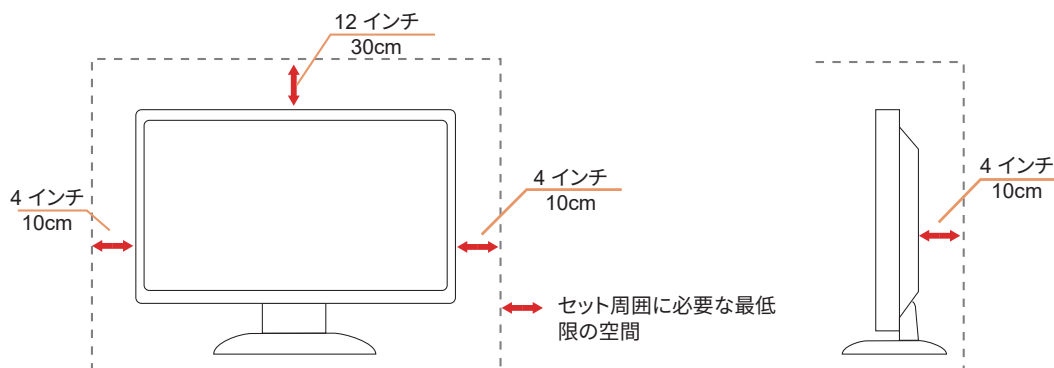
**!** 製品の OLED 部分を床面に置かないでください。

**!** モニターを壁や棚に取り付ける場合、メーカーが推奨するマウントキットを使用し、キットの指示に従ってください。

**!** モニター周囲には、下図のように空間を残してください。空間がない場合、通気が悪化し、火災あるいはモニターの損傷につながる場合があります。

**!** パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを -5 度以上下向きに傾けないようにしてください。-5 度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。

モニターを壁またはスタンド上に取り付ける場合は、下記のモニター周辺の推奨換気エリアを参照してください：



## お手入れ


**!** キャビネットは常時柔らかい布で掃除してください。強い洗剤を使用すると製品キャビネットが焼灼することがあります。薄めた洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。

**!** 掃除の際は、製品の内部に洗剤が入らないようご注意ください。画面表面に傷をつけないよう、清掃用布は柔らかいものを使用してください。





**!** 製品を洗淨する前に、電源コードを抜いてください。


## その他


 製品から異臭、雑音、煙が発生した場合は、すぐに電源を抜き、サービスセンターまでご連絡ください。


 通気口がテーブルやカーテンなどで遮断されていないことをお確かめください。

 OLED モニターの動作中は、激しい振動や、強い衝撃を与えないでください。

 モニターの操作中あるいは運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。


 電源コードは安全規格に準拠する必要があります。ドイツ向けは H03VV-F/H05VV-F、3G、0.75 mm<sup>2</sup> 以上が求められます。その他では、各国に合わせて、適切なタイプを使用してください。


 イヤホンやヘッドホンからの過度の音圧は、難聴を引き起こす可能性があります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンとヘッドホンの出力電圧が上がり、したがって音圧レベルが上がります。

 低ブルーライト：本ディスプレイは低ブルーライトパネルを採用しています。工場出荷時のリセット／初期設定状態において、TÜV Rheinland の低ブルーライトハードウェアソリューション認証に準拠しています。

健康：

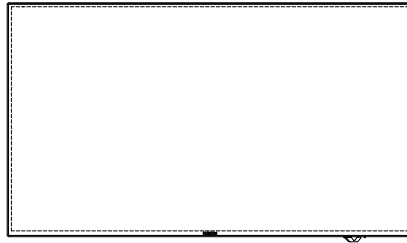
- モニターは目から 50 ～ 70cm(20 ～ 28 インチ) 離してご使用ください。
- 長時間画面を見続けると眼精疲労を引き起こし、視力が低下する恐れがあります。製品を 1 時間使用することに、5 ～ 10 分間目を休めてください。
- 遠くの物に焦点を合わせることで眼精疲労を軽減できます。
- 頻繁なまばたきや目の運動は、目の乾燥を防ぐのに役立ちます。

 フリッカーフリー技術は、DC 調光器を用いて安定したバックライトを維持し、主なモニターのちらつきの原因となり、目に優しくします。

 OLED 製品の特性に基づいて、この製品を 24 時間以上連続して使用しないようにしてください。この製品は、残像を排除するために、多くの技術を使用しています。詳細については、「画面の保守」の指示を参照してください。

# セットアップ

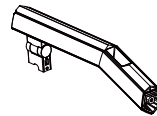
同梱されているもの



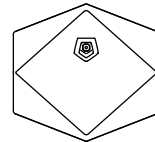
Quick Start Guide



Warranty card



Stand



Base



Power Cable



DisplayPort Cable



HDMI Cable



USB Cable



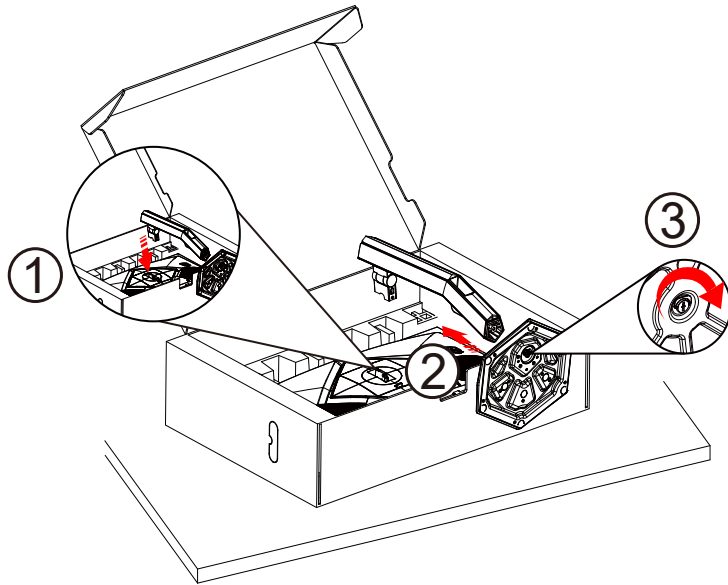
USB C-C Cable

**\***すべての信号ケーブルがすべての国や地域向けに提供されているとは限りません。最寄りの販売店または AOC 支店にお尋ねください。

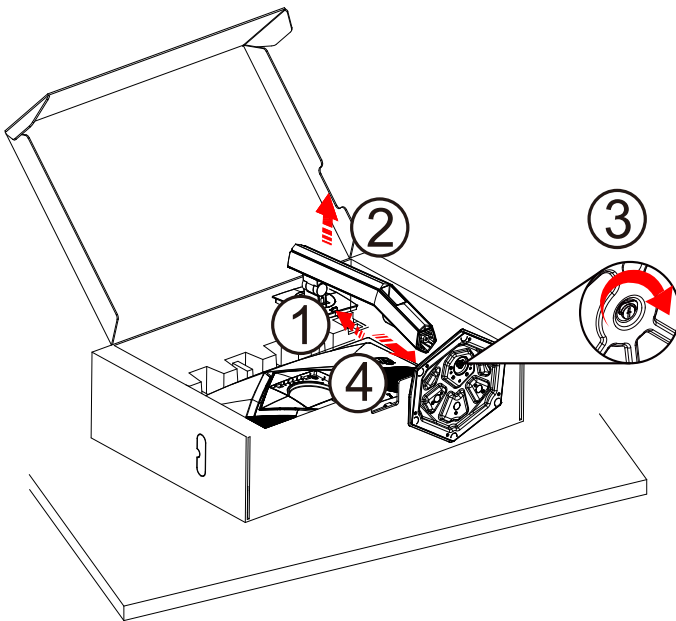
## スタンドとベースの取付け


次の手順に従って、ベースの取り付けおよび取り外しを行ってください。

取り付け：

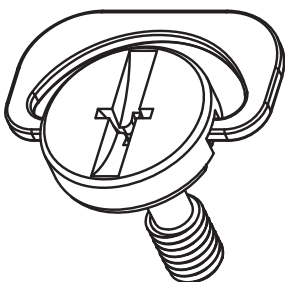


取り外し：



 メモ：ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

ベース用ネジの仕様：M6 × 17 mm(有効ねじ長さ 7 mm)

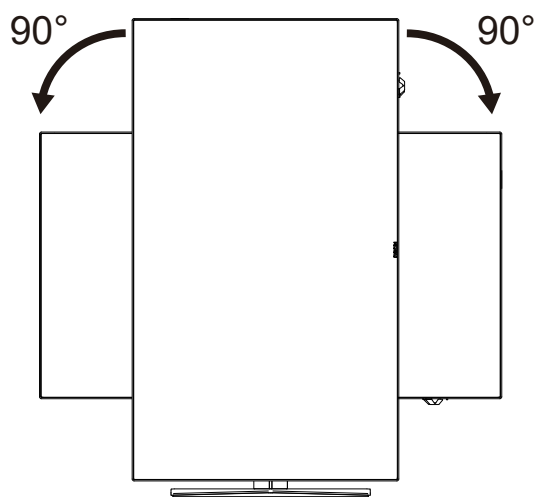
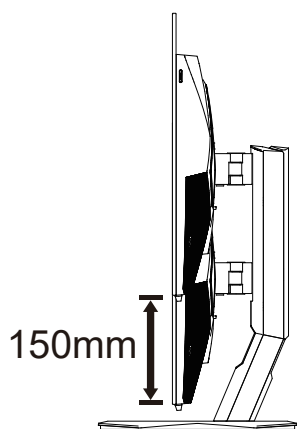
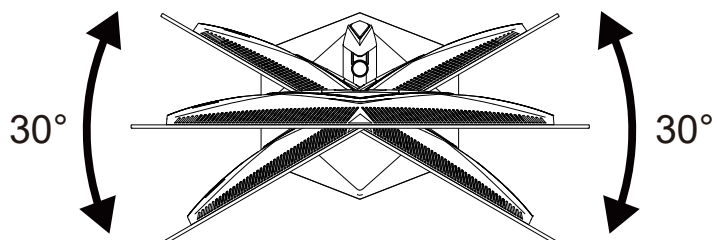


## 画面の角度調節

最高の視聴体験を実現するために、ユーザーが画面上で顔全体を見ることができることを確認してから、個人の好みに基づいてモニターの角度を調整することをお勧めします。

モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スタンド部分を押さえながら行ってください。

モニターは下のよう調整できます。



### メモ：

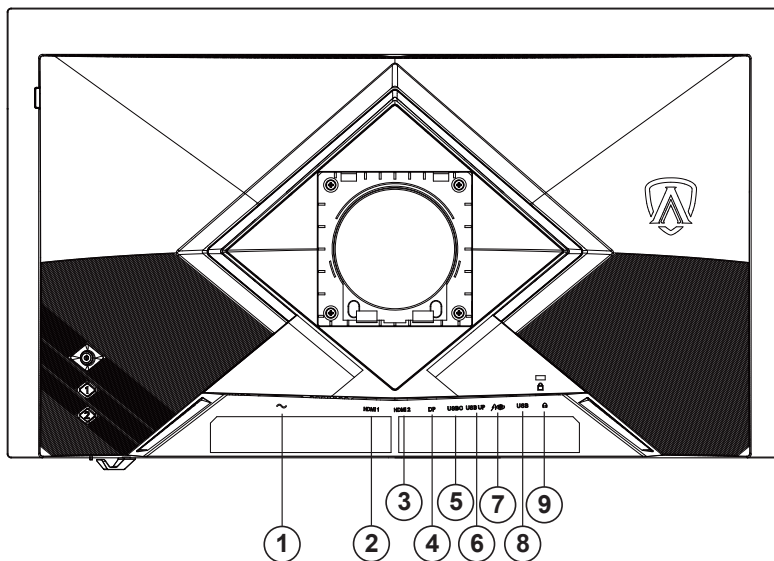
\* 角度、向きを調節する場合は、手で OLED パネルを押さえないでください。OLED パネル損傷の原因となります。

### 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを -5 度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

# モニターを接続する

モニターとコンピュータの背面へのケーブル接続：



1. 電源
2. HDMI1
3. HDMI2
4. DisplayPort
5. USB C (upstream, DisplayPort ALT Mode, up to PD 65W)
6. USB アップストリーム
7. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム + 充電
8. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム x2
9. Earphone (イヤホン)

## PC に接続する

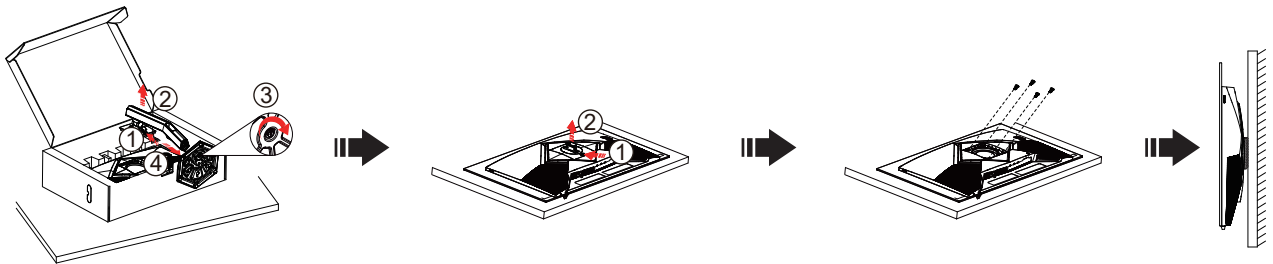
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとディスプレイの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとディスプレイの電源をオンにします。

モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。画像が表示されない場合、トラブルシューティングを参照してください。

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および OLED モニターの電源を切ってください。

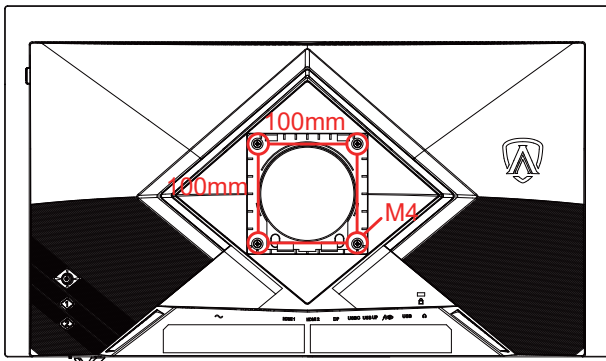
# 壁取り付け

オプションの壁取り付けアームの準備をします。

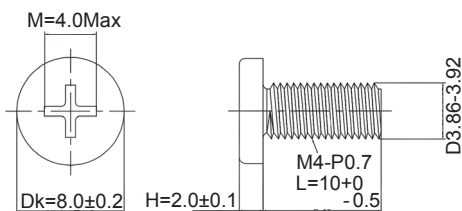



本モニターは、別売りの壁面取り付けアームに据え付けることができます。準備をする前に、電源を切断します。次の手順に従います：

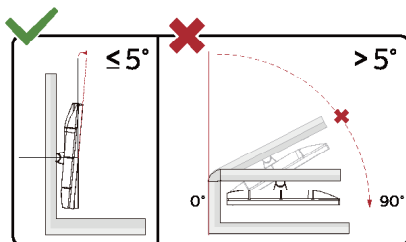
1. ベースを取り外します。
2. 製造元の指示に従って、壁面取り付け用アームを組み立てます。
3. 壁面取り付け用アームをモニターの背面に置きます。アームの穴をモニターの背面にある穴と揃えます。
4. 4本のネジを穴に差し込んで締めます。
5. ケーブルを取り付け直します。オプションの壁面取り付け用アームに付属しているユーザーマニュアルにある指示に従って、アームを壁に取り付けます。



壁掛け用ネジの仕様：M4\*(10+X)mm(X = 壁掛けブラケットの厚さ)



 注記：機種によっては、VESA 規格の取り付け用ネジ穴がないことがあります。壁掛け設置時は必ず製造元にご相談ください。



\* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

## ⚠ 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

## Adaptive-Sync( 適応同期 ) 機能

1. Adaptive-Sync( 適応同期 ) 機能は DisplayPort/HDMI/USB C で利用できます。
2. 互換性のあるグラフィックスカード：推奨リストは以下のとおりです。また、こちらでも確認できます：  
[www.AMD.com](http://www.AMD.com)

### グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega series
- Radeon™ RX 500 series
- Radeon™ RX 400 series
- Radeon™ R9/R7 300 series(R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く )
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano series
- Radeon™ R9 Fury series
- Radeon™ R9/R7 200 series(R9 270/X、R9 280/X を除く )

### プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

## NVIDIA G-SYNC 互換機能

1. この製品は、NVIDIA G-SYNC 互換機能をサポートしています。NVIDIA G-SYNC 互換機能は DisplayPort で実行されません。
2. G-SYNC 機能によってもたらされる完璧なゲーム体験を楽しむには、G-SYNC 機能をサポートする NVIDIA GPU グラフィックカードを別途購入する必要があります。

G-sync システム要件：

要件カテゴリ：NVIDIA G-SYNC 互換モニター（互換モード）

グラフィックカード：NVIDIA Pascal アーキテクチャ以上（例：GTX 10 シリーズ、RTX シリーズ）

モニター：可変リフレッシュレート（VRR）をサポートする NVIDIA 認定モニター

オペレーティングシステム：Windows 10 以降

接続ケーブル：DisplayPort を使用する

NVIDIA G-SYNC の詳細情報はこちらをご覧ください：<https://www.nvidia.com/en-us/support>

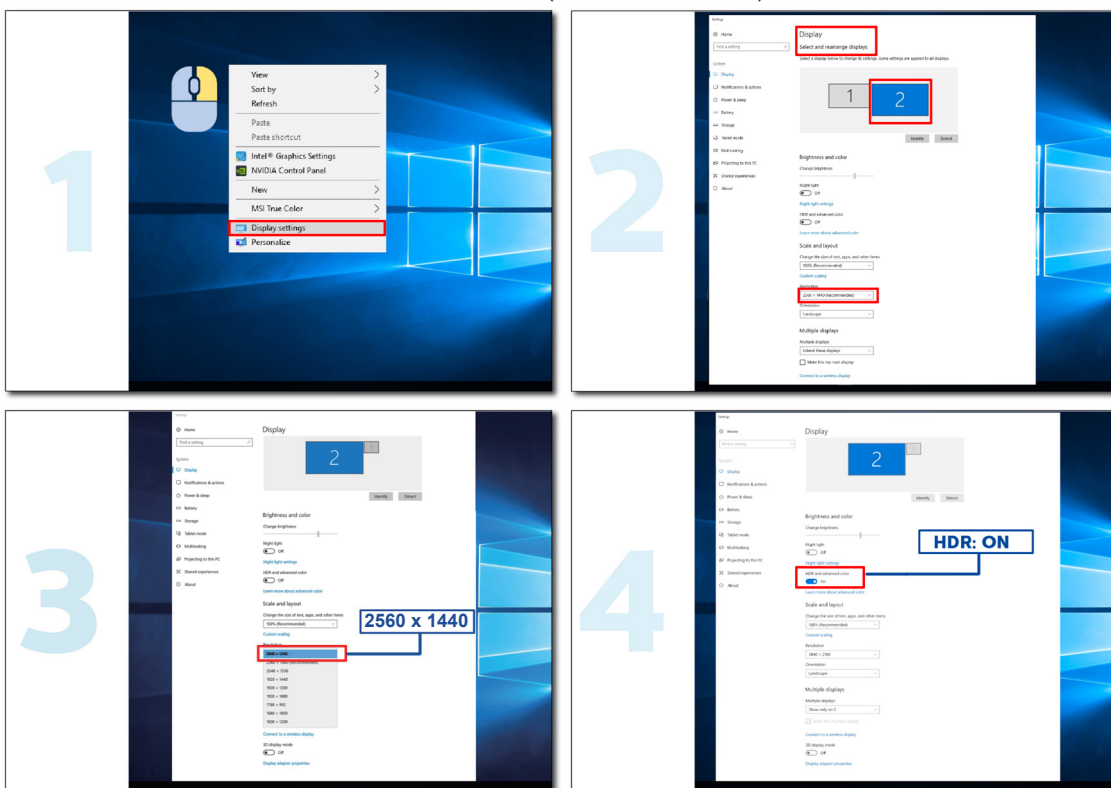
# HDR

HDR10 形式の入力信号と互換性があります。

プレーヤーとコンテンツに互換性がある場合、ディスプレイは HDR 機能を自動的に有効にすることがあります。お使いのデバイスとコンテンツの互換性については、デバイスのメーカーとコンテンツのプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能が不要であれば、HDR 機能に「オフ」を選択してください。

注記：

1. Windows 10 のバージョン 1703 以前では、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は不要です。
2. Windows 10 バージョン 1703 では、HDMI インターフェースのみ使用可能で、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. 3840x2160@50Hz/60Hz/100Hz/120Hz は、UHD プレーヤーや Xbox/PS などのデバイスでのみ使用することを目的としています。
4. ディスプレイ設定：
  - a. ディスプレイ解像度は 2560x1440 に設定されており、HDR は初期設定で ON になっています。
  - b. アプリケーション起動後、解像度を 2560x1440(対応している場合)に変更すると、最適な HDR 効果が得られます。



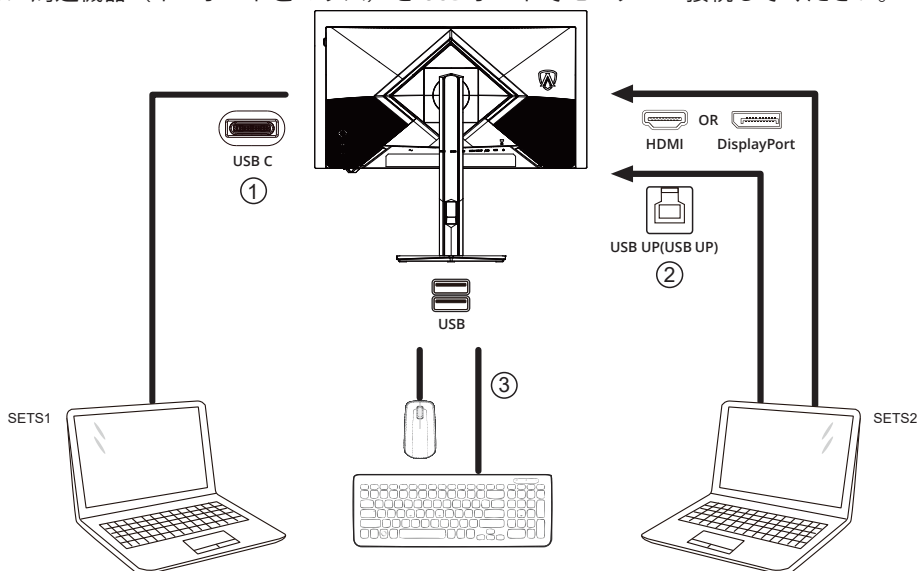
# KVM

この製品は KVM 機能に対応しています。

ディスプレイがオンの状態では、KVM 機能を通じて設定されたキーボードとマウスを使用して、2 台の信号出力デバイス (2 台のコンピューター、2 台のノートパソコン、または 1 台のコンピューターと 1 台のノートパソコン) を制御 できます。

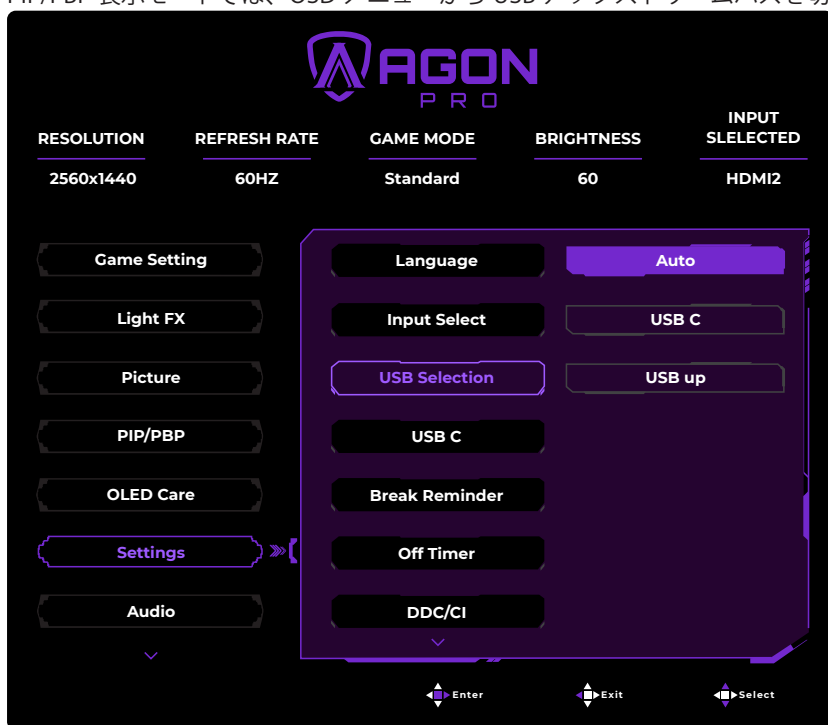
セットアップ手順:

1. 1 台のデバイス (PC または ノートパソコン) を USB-C でモニターへ接続してください。
2. もう 1 台のデバイスを HDMI または DisplayPort でモニターへ接続してください。続いて、このデバイスを USB アップストリームでもモニターへ接続してください。
3. 周辺機器 (キーボードとマウス) を USB ポートでモニターへ接続してください。



注: ディスプレイの外観は図とは異なる場合があります

4. OSD メニューに移動します。必要に応じて、「設定」->「USB 選択」でそれぞれ Auto(自動)、USB C、または USB up (USB アップストリーム)を設定します。  
自動に設定すると、モニターに接続されたキーボードとマウスは、表示される信号ソースに応じて制御対象デバイスを自動的に切り替えます。  
PIP/PBP 表示モードでは、OSD メニューから USB アップストリームパスを切り替えてください。



USB Selection (USB選択)	機能の説明
Auto(自動)	現在画面に表示されている信号ソースに応じて、USB CまたはUSB up (USB アップストリーム) を自動的に選択します。
USB C	Type-C ケーブルを通じて USB ハブ機能を提供します。
USB up (USB アップストリーム)	USB B ケーブルを通じて USB ハブ機能を提供します。

# 画面の保守

OLED 製品の特性に基づいて、残像のリスクを低減するために、画面の保守を次の要件に従って実行してください。以下の指示に従わなかったために生じた損害は、保証の対象外です。

## • 静止画の表示を極力避けてください。

静止画とは、画面に長時間とどまる画像のことです。

静止画像は OLED 画面に恒久的な損傷を与える可能性があり、OLED 画面の特徴である画像の残留物が表示されます。

以下の使用上の推奨事項を順守する必要があります。

1. 静止画像を全画面または画面の一部に長時間表示しないでください。画面画像が残れる可能性があります。この問題を回避するには、静止画を表示するときに画面の明るさとコントラストを適切に下げてください。
2. フルスクリーンではないコンテンツを長時間視聴すると、画面の左右や画像の余白にさまざまな痕跡が残ります。したがって、このようなモードを長期間使用しないでください。
3. 可能な限り、画面上の小さなウィンドウではなく、フルスクリーンでビデオを視聴します（インターネットブラウザページのビデオなど）。
4. 画面の損傷や画像の残留の可能性を減らすために、画面にラベルやステッカーを貼らないでください。

## • この製品を 24 時間以上連続して使用することはお勧めしません。

この製品は、多くの技術を使用して画像の保持を排除します。OLED 画面に画像が残らないように、また OLED ディスプレイを最大限に活用するために、プリセット値を使用して機能を「オン」にしておくことを強くお勧めします。

## • LEA (Logo Extraction Algorithm) (ロゴ抽出アルゴリズム)

残像の発生リスクを低減するために、LEA 機能を有効にしてください。

この機能を有効にすると、画面が自動的に狭くなり、表示領域の明るさが固定され、残像が減少します。

この機能は既定で「オン」になっています。また、OSD メニューで設定できます。

## • Pixel Orbiting (画像シフト)

残像の発生リスクを低減するために、軌道機能を有効にしてください。

この機能をオンにすると、画像のピクセルが全体として 1 秒に 1 回、漢字「日」のような軌道を描くように移動します。移動振幅は設定に基づいています。移動する文字がサイドカットされている場合があります。「Strongest」(最強)を選択すると、残像が発生する可能性はほとんどありません。しかし、サイドカットが発生する可能性が最も顕著になります。「Off」(オフ)を選択すると、画像は最適な位置に戻ります。

この機能は既定で「On」(オン)(弱)になっています。また、OSD メニューで設定できます。

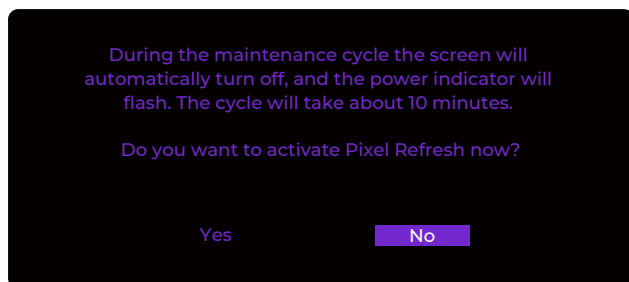
## • Pixel Refresh (ピクセルリフレッシュ)

OLED パネルの特性に基づき、色や明るさが変化する静止画を長時間表示すると、残像が発生する傾向があります。

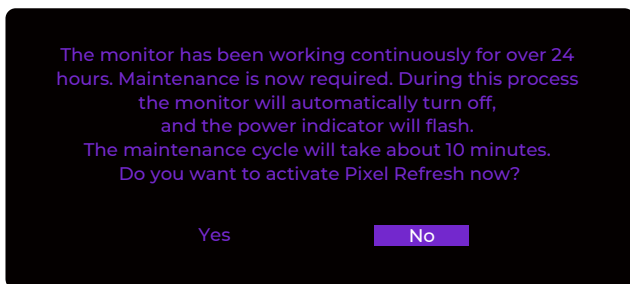
残像の発生を防止するため「Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ)」機能を定期的または不定期に実行して、理想的な画像表示効果を得るようにしてください。

この機能は、次のいずれかのオプションで実行できます：

- 1). OSD メニューで、「Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ)」を手動で有効にし、メニュー プロンプトに従って「Yes(はい)」を選択します。



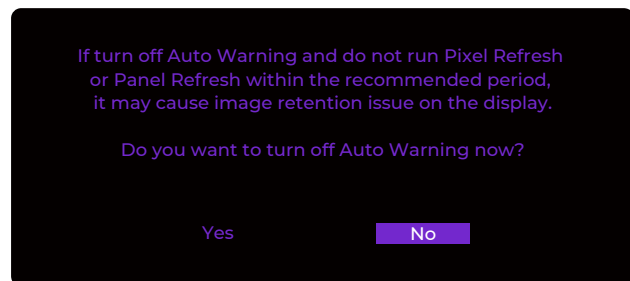
- 2). モニターはプロンプトメニューを自動的にポップアップ表示し、ユーザーに 24 時間ごとに「Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ)」を実行するよう通知します。「Yes(はい)」を選択することをお勧めします。



「No(いいえ)」を選択した場合、または選択が行われなかった場合は、ユーザーが「Yes(はい)」を選択するまで、1 時間に 1 回アラートが発せられます。プロンプトメニューは約 10 秒後に自動的に閉じます。

「Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ)」の自動プロンプト機能はデフォルトで「On(オン)」になっており、OSD メニューで設定できます。「Off(オフ)」に設定すると、「Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ)」の自動プロンプトメニューは表示されなくなります。

特記事項: 推奨された時間に「Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ)」を実行しないと、画面に画像が残ってしまうリスクが高まります。これにより保証範囲が影響を受ける可能性があります。慎重に進めてください。



- 3). 累計 4 時間の動作ごとに、モニターのボタンで電源をオフにするか、スタンバイモードに入ると、15 分後に Screen Compensation and Correction(画面補正と修正)、Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ) が自動的に実行されます。モニターは最初に Screen Compensation and Correction(画面補正と修正) を自動的に実行し、次に Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ) を実行します。Screen Compensation and Correction(画面補正と修正) の処理中は、電源をオンにしたままにして、ボタンを押さないでください。電源インジケータが白く点滅します(3 秒間白く点灯 / 3 秒間消灯)。このプロセスには約 30 秒かかります。その後、モニターは Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ) 機能を実行します。Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ) プロセス全体には約 10 分かかります。電源はオンのままにして、ボタンを押さないようにしてください。電源インジケータが白く点滅します(1 秒点灯 / 1 秒消灯)。最後に電源インジケータがオレンジ色に点灯するか消灯し、モニターがスタンバイ状態または電源オフ状態(操作前の状態を維持)に入ったことを示します。処理中にユーザーが電源ボタンを押すと、操作は中断され、モニターは画像を復元します。この復元には約 5 秒かかる場合がありますのでご了承ください。OSD メニュー「Information(情報)」では、Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ) 機能が実行された回数と、最後の Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ) 後に画面が点灯した時間を表示できます。

#### • Screen Saver(スクリーンセーバー)

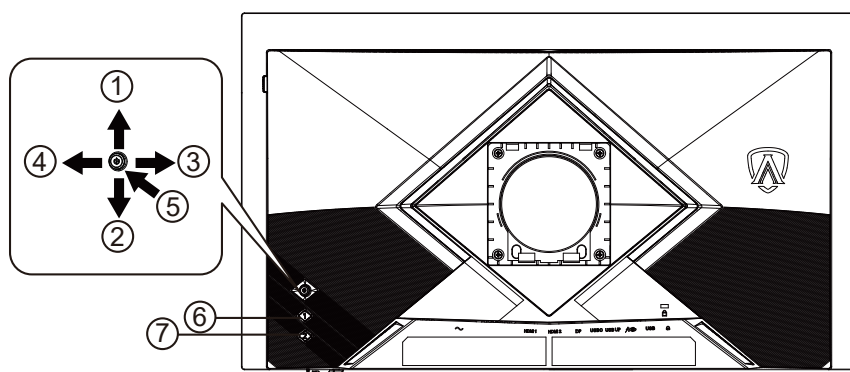
残像のリスクを軽減するには、スクリーンセーバーをオンにすることをお勧めします。静止画像を長時間表示すると、画面の輝度が自動的に大幅に低下し、残像の発生を抑えます。画像の変化が検出されると、画面は以前の表示の輝度に戻ります。この設定はデフォルトで「On(オン)」になっています。OSD メニューで設定できます。

#### • Taskbar Dimmer(タスクバー調光機能)

残像のリスクを軽減するには、タスクバー調光機能を有効にすることをお勧めします。有効化後、タスクバー領域が検出されると、タスクバー領域の輝度が自動的に下げられ、残像が減少します。この設定はデフォルトで「On(オン)」になっています。OSD メニューで設定できます。

# 調整する

## ホットキー



1	Up(上)
2	Down(下)
3	Left(左)
4	Right(右)
5	Power (電源)/Menu(メニュー)/Select(選択)
6	User 1 (Dual Resolution)(ユーザー 1(デュアル解像度))
7	User 2 (Input Select)(ユーザー 2(入力選択))

### Power (電源)/Menu(メニュー)/Select(選択)

- ・ モニターの電源がオフになっている場合は、このボタンを押して電源をオンにします。
- ・ モニターの電源がオンのときにこのボタンを押すと、OSD メニューが開いたり、機能の調整を確認したりすることができ、このボタンを約 2 秒間押し続けると、モニターの電源がオフになります。
- ・ モニターがスタンバイモードのときにこのボタンを押すと、モニターの電源がオフになります。

### Up(上)/Down(下)/Left(左)/Right(右)

- ・ OSD メニューが Off(オフ) のときにボタンを押すと Quick Menu(クイックメニュー) が開きます。
- ・ OSD メニューが On(オン) の場合は、対応する操作については画面上のボタンプロンプトを参照してください。
- ・ モニターがスタンバイモードのときにこのボタンを押すと、「Input Select(入力選択)」メニューが開きます。

### User 1 (Dual Resolution)(ユーザー 1(デュアル解像度))

- ・ OSD メニューでこのショートカットキーの機能をカスタマイズします: Dual Resolution(デュアル解像度)、Gaming Mode(ゲームモード)、Shadow Control(シャドウコントロール)、Low input Lag(低い入力遅延)、Adaptive-Sync(アダプティブシンク)、Dial Point(ダイヤルポイント)、Sniper Scope(スナイパースコープ)、Input Select(入力選択)、Volume(音量)、Image Ratio(画像比率)、Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ)、Light FX(ライト FX)、Game Color(ゲームカラー)、Dark Boost(ダークブースト)、Sharpness(鮮明度)、Color Temp.(色温度)、Color Space(色空間)。工場出荷時のデフォルト設定は「Dual Resolution(デュアル解像度)」です。
- ・ OSD メニューが Off(オフ) のときに、このボタンを押すと「Dual Resolution(デュアル解像度)」メニューが開きます。「Left(左)」または「Right(右)」ボタンを押して、対応する解像度モードを選択します:  
QHD 144Hz/ QHD 540Hz/ HD 720Hz (HDMI)  
QHD 540Hz/ HD 720Hz (DisplayPort/ USB C)
- ・ モニターがスタンバイモードのときにこのボタンを押すと、「Input Select(入力選択)」メニューが開きます。

## User 2 (Input Select)( ユーザー 2( 入力選択 ))

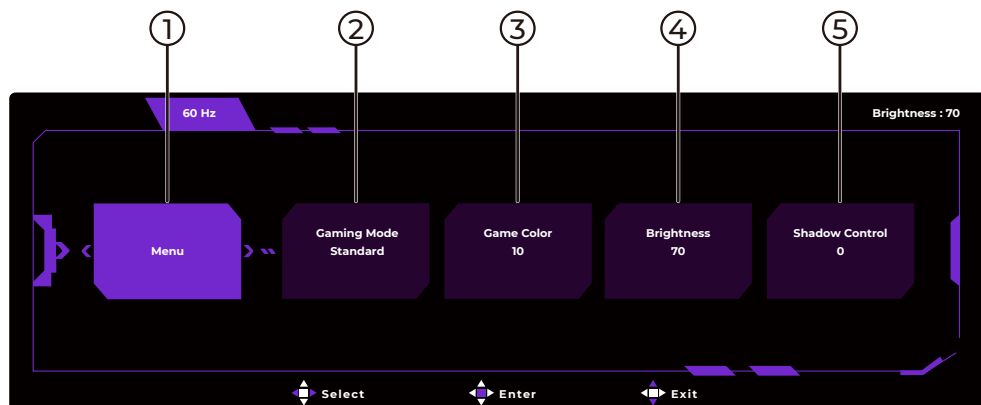
- OSD メニューでこのショートカットキーの機能をカスタマイズします: Dual Resolution( デュアル解像度 )、Gaming Mode ( ゲームモード )、Shadow Control( シャドウコントロール )、Low input Lag( 低い入力遅延 )、Adaptive-Sync( アダプティブシンク )、Dial Point( ダイアルポイント )、Sniper Scope( スナイパースコープ )、Input Select( 入力選択 )、Volume( 音量 )、Image Ratio( 画像比率 )、Pixel Refresh( ピクセルリフレッシュ )、Light FX( ライト FX)、Game Color ( ゲームカラー )、Dark Boost ( ダークブースト )、Sharpness ( 鮮明度 )、Color Temp. ( 色温度 )、Color Space ( 色空間 )。  
工場出荷時のデフォルト設定は「Input Select( 入力選択 )」です。
- OSD メニューが Off( オフ ) のときに、このボタンを押すと「Input Select( 入力選択 )」メニューが開きます。「Up( 上 )」または「Down( 下 )」ボタンを押して情報バーに表示されている入力ソースを選択し、「Select( 選択 )」ボタンを押して選択したソースに切り替えます。
- モニターがスタンバイモードのときにこのボタンを押すと、「Input Select( 入力選択 )」メニューが開きます。

## OSD – ロック機能

- OSD メニューがオフのときに、「Down( 下 )」ボタンを約 10 秒間押し続けると、OSD メニューがロックまたはロック解除されます。

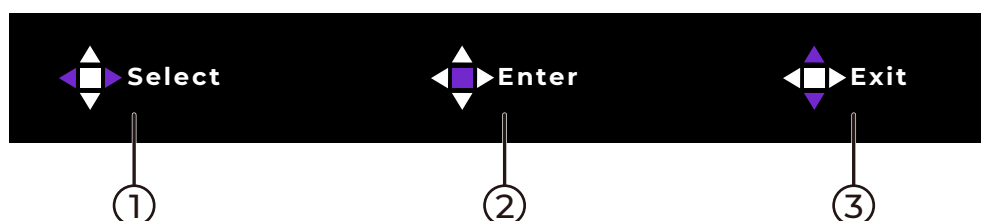
# OSD メニューを調整する

## Quick Menu (クイックメニュー)



1	Menu(メニュー)	OSD メインメニューを開きます。
2	Quick Menu 1 (クイックメニュー 1) Gaming Mode(ゲームモード)	User Quick Menu 1(ユーザークイックメニュー 1)。 デフォルト設定は Gaming Mode(ゲームモード)です。
3	Quick Menu 2 (クイックメニュー 2) Game Color(ゲームカラー)	User Quick Menu 2(ユーザークイックメニュー 2)。 デフォルト設定は Gaming Color(ゲームカラー)です。
4	Quick Menu 3 (クイックメニュー 3) Brightness(輝度)	User Quick Menu 3(ユーザークイックメニュー 3)。 デフォルト設定は Brightness(輝度)です。
5	Quick Menu 4 (クイックメニュー 4) Shadow Control (シャドウコントロール)	User Quick Menu 4(ユーザークイックメニュー 4)。 デフォルト設定は Shadow Control(シャドウコントロール)です。

## ボタン操作ガイド



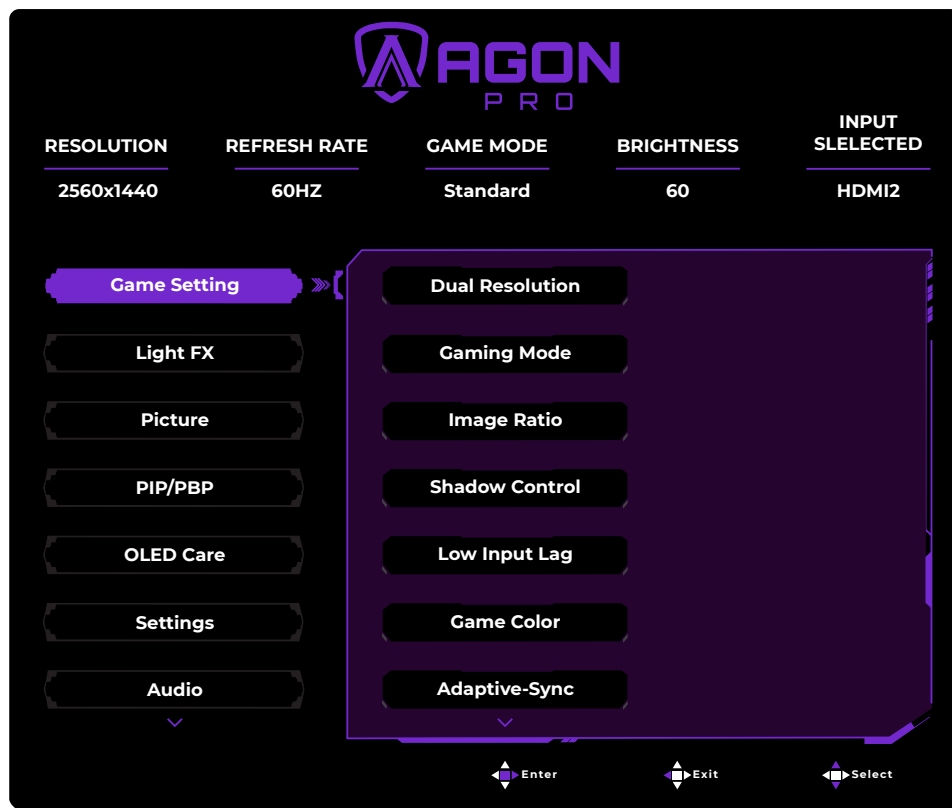
1	Select(選択)	OSD メニューの紫色のボタンのプロンプトに従って、対応するボタンを押して調整するメニューを選択するか、調整を行います。
2	Enter(入力)	OSD メニューの紫色のボタンのプロンプトに従って、対応するボタンを押して選択を確定し、次のサブメニューに進むか、メニュー調整を確定します。
3	Exit(終了)	OSD メニューの紫色のボタンのプロンプトに従って、対応するボタンを押して前のメニューレベルに戻るか、メニューを完全に終了します。

### 注：

5方向ナビゲーション ボタンの機能は、OSD メニューのレベルやオプションによって異なる場合があります。OSD メニューの紫色のボタンのプロンプトに従って操作してください。

# OSD メニュー

## Game Setting (ゲーム設定)



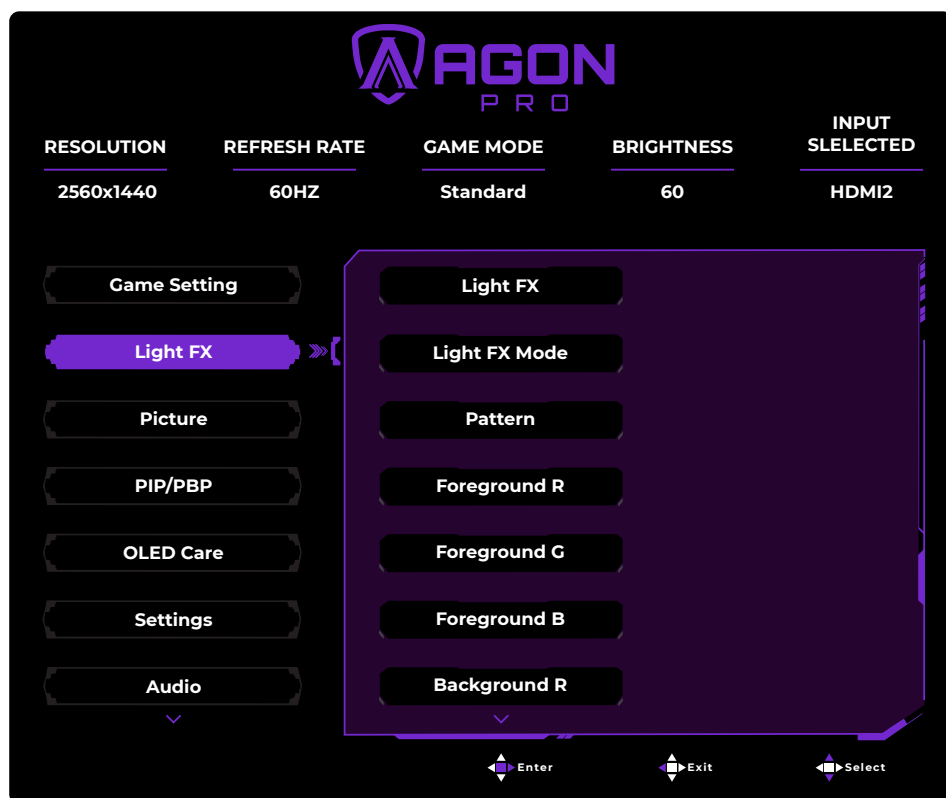
Dual Resolution (デュアル解像度)	QHD 144Hz/ QHD 540Hz/ HD 720Hz	ニーズに応じて Dual Resolution(デュアル解像度)モードを設定します。 <b>注:</b> QHD 144HzはHDMIインターフェイスにのみ適しており、HDMI信号が入力される場合はオプションです。
Gaming Mode (ゲームモード)	Standard (スタンダード)	適切なウェブとモバイルゲームに合わせ、可視性を向上させます。
	FPS	FPS(一人称シューティング)ゲーム用です。暗い画面で黒レベルのディテールを改善します。
	RTS	RTS(リアルタイム戦略)用です。画質を上げます。
	Racing (レーシング)	レーシングゲーム用です。応答時間と彩度を最高度まで。
	Gamer 1 (ゲーマー 1)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 1として保存できます。
	Gamer 2 (ゲーマー 2)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 2として保存できます。
	Gamer 3 (ゲーマー 3)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 3として保存できます。

Image Ratio (画像比率)	Full (16:9)(フル(16:9))/ 1:1(16:9)/ Full (Square)(フル(スクエア))/ 1:1 (Square)(1:1(スクエア))/ Aspect(アスペクト)/ 24.5 インチ	Image Ratio(画像比率)を選択します。 Full (16:9)(フル(16:9)):入力画像を全画面に拡大します。アスペクト比 16:9 の画像に適しています。 1:1(16:9): 入力画像をスケーリングせずにネイティブ解像度で表示します。 Full (Square)(フル(スクエア)):プリセット解像度は 1280x960 です。入力画像を全画面に拡大します。 1:1 (Square)(1:1(スクエア)):プリセット解像度は 1280x960 です。入力画像をスケーリングせずにネイティブ解像度で表示します。 Aspect(アスペクト):プリセット解像度は 1280x960 です。画像は、元のアスペクト比を維持し、幾何学的な歪みなく、画面を最大限に埋め尽くすように拡大縮小されます。アスペクト比 4:3 の画像に適しています。 24.5 インチ:画面中央のみに 24.5 インチの画面領域を表示します。
Shadow Control (シャドウ コントロール)	0-20	シャドウコントロールのデフォルトは 0 ですが、エンドユーザーは 0 ~ 20 の範囲で調整して、より鮮明な画像を得ることができます。 画像が暗すぎて細部がはっきりと見えない場合は、0 から 20 まで調整すると鮮明な画像が得られます。
Low input Lag (低い入力遅延)	Off(オフ)/On(オン)	フレームバッファをシャットダウンすると、入力遅延を削減できます。 <b>注:</b> Low input Lag(低い入力遅延)機能はデフォルトでオンになっており、Adaptive-Sync(アダプティブシンク)が On(オン)のときは調整できません。
Game Color (ゲームカラー)	0~20	ゲームカラーは、より良い画像を得るために彩度を調整するための 0 ~ 20 レベルを提供します
Adaptive-Sync	Off(オフ)/On(オン)	Adaptive-Sync を有効化または無効化します。 Adaptive-Sync 実行リマインダー: Adaptive-Sync 機能を有効にすると、一部のゲーム環境でフラッシュが発生することがあります。
Dial Point (ダイヤルポイント)	Off(オフ)/Dynamic(動的)/ On(オン)	ゲームの Dial Point(ダイヤルポイント)機能を On(オン)または Off(オフ)に切り替えます。 モニターの電源が On(オン)または Off(オフ)になると、ゲームの Dial Point(ダイヤルポイント)は自動的にオフになります。Dial Point(ダイヤルポイント)機能がオンの場合、Dial Point(ダイヤルポイント)が画面中央に表示され、一人称視点シューティング(FPS)ゲーム中にプレイヤーが正確に照準を合わせるのに役立ちます。
Sniper Scope (スナイパースコープ)	Off(オフ)/1/1.5/2.0	射撃時にターゲットを定めやすくするために、局所的にズームアップします。
Frame Counter (フレームカウンタ)	Off(オフ)/ Right-up(右上)/ Right-Down(右下)/ Left-Up(左下)/ Left-Down(左上)	選択したコーナーに垂直周波数を表示する。

**注：**

- 1). 「Picture (写真)」の「HDR Mode (HDR モード)」が有効な場合、「Shadow Control (シャドウ コントロール)」および「Game Color (ゲームカラー)」は調整できません。
- 2). 「Picture (写真)」の「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「Gaming Mode (ゲームモード)」、「Shadow Control (シャドウ コントロール)」、「Game Color (ゲームカラー)」は調整できません。  
「Picture (写真)」の「HDR」が「HDR Peak (HDR ピーク)」、「HDR Picture (HDR 写真)」、「HDR Movie (HDR 映画)」または「HDR Game (HDR ゲーム)」に設定されている場合、「Gaming Mode (ゲームモード)」、「Game Color (ゲームカラー)」は調整できません。
- 3). 「Picture (写真)」の「Color Space (色空間)」が「sRGB」または「DCI-P3」に設定されている場合、「Shadow Control (シャドウ コントロール)」、「Game Color (ゲームカラー)」は調整できません。
- 4). 「Dual Resolution (デュアル解像度)」が「QHD 144Hz」に設定されている場合、「Full (Square) (フル(スクエア))」、「1:1 (Square)(1:1(スクエア))」、「Aspect (アスペクト)」および「24.5 インチ」は調整できません。  
「Dual Resolution (デュアル解像度)」が「HD 720Hz」に設定されている場合、「1:1(16:9)」、「Full (Square) (フル(スクエア))」、「1:1 (Square)(1:1(スクエア))」、「Aspect (アスペクト)」および「24.5 インチ」は調整できません。
- 5). 「Image Ratio (画像比率)」が「Full (Square) (フル(スクエア))」、「1:1 (Square)(1:1(スクエア))」、「Aspect (アスペクト)」または「24.5 インチ」に設定されている場合、「Dual Resolution (デュアル解像度) (QHD 144Hz)」は調整できません。  
「Image Ratio (画像比率)」が「1:1(16:9)」、「1:1 (Square)(1:1(スクエア))」、「Aspect (アスペクト)」または「24.5 インチ」に設定されている場合、「Adaptive-Sync」は調整できません。

## Light FX ( ライト FX)

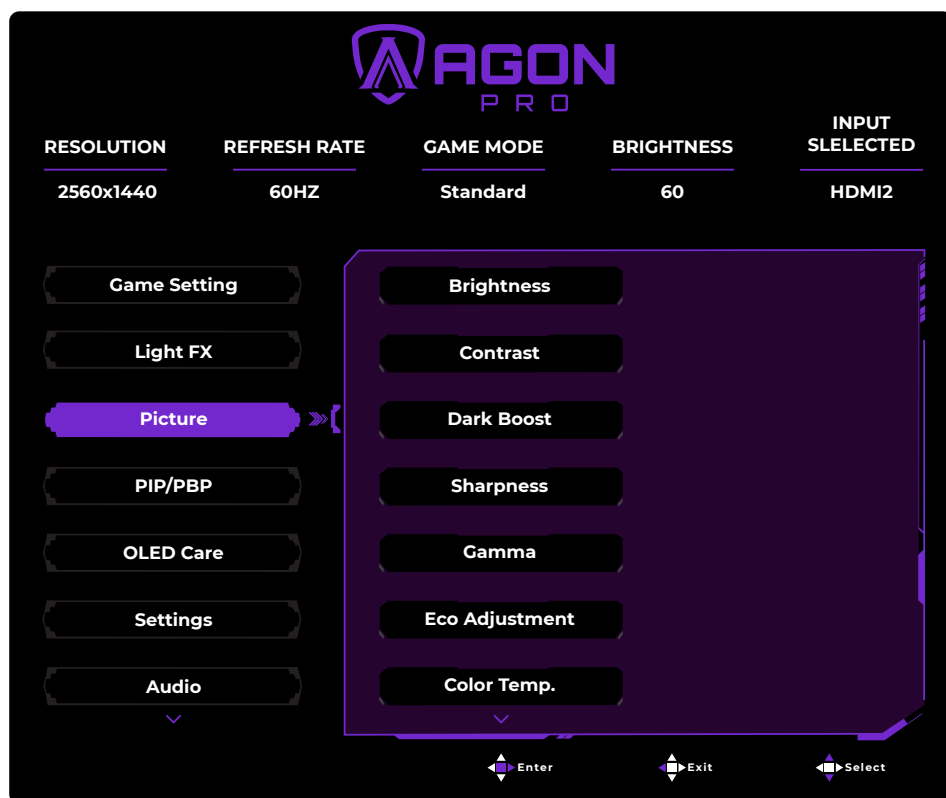


Light FX	オフ / 低 / 中 / 強	Light FX の強度を選択してください。
Light FX モード	オーディオ / 静的 / シンプルシフト / グラデーションシフト / シンプルフィリング / 1 ウェイフィリング / 2 ウェイフィリング / プリージング / モーションポイント / ズーム / 変色 / 波 / 閃光 / デモ / 虹 / ユーザー定義	Light FX モードを選択します。
パターン	Red / Green / Blue / 虹 / ユーザー定義	Light FX パターンを選択します。
Foreground R	0 ~ 100	パターンがユーザー定義に設定されているとき、Light FX フォアグラウンドカラーを調整することができます。
Foreground G		
Foreground B		
Background R	0 ~ 100	パターンがユーザー定義に設定されているとき、Light FX バックグラウンドカラーを調整することができます。
Background G		
Background B		

### 注：

Dynamic Lighting(ダイナミックライティング)機能は Windows 11 でサポートされています。モニターが USB アップストリームケーブルを介して Windows 11 PC に接続されている場合は、Desktop(デスクトップ) → Personalization(個人用設定) → Dynamic Lighting(ダイナミックライティング)に移動し、「Use Dynamic Lighting on my devices(デバイスでダイナミックライティングを使用する)」と「Compatible apps in the foreground always control lighting effects(フォアグラウンドの互換性のあるアプリが常に照明効果を制御する)」を有効にします。これにより、Windows 11 システムは Light FX(ライト FX)の照明効果を制御できるようになります。その結果、OSD メニューの「Light FX(ライト FX)」オプションはグレー表示になり、調整できなくなります。

## Picture ( 写真 )



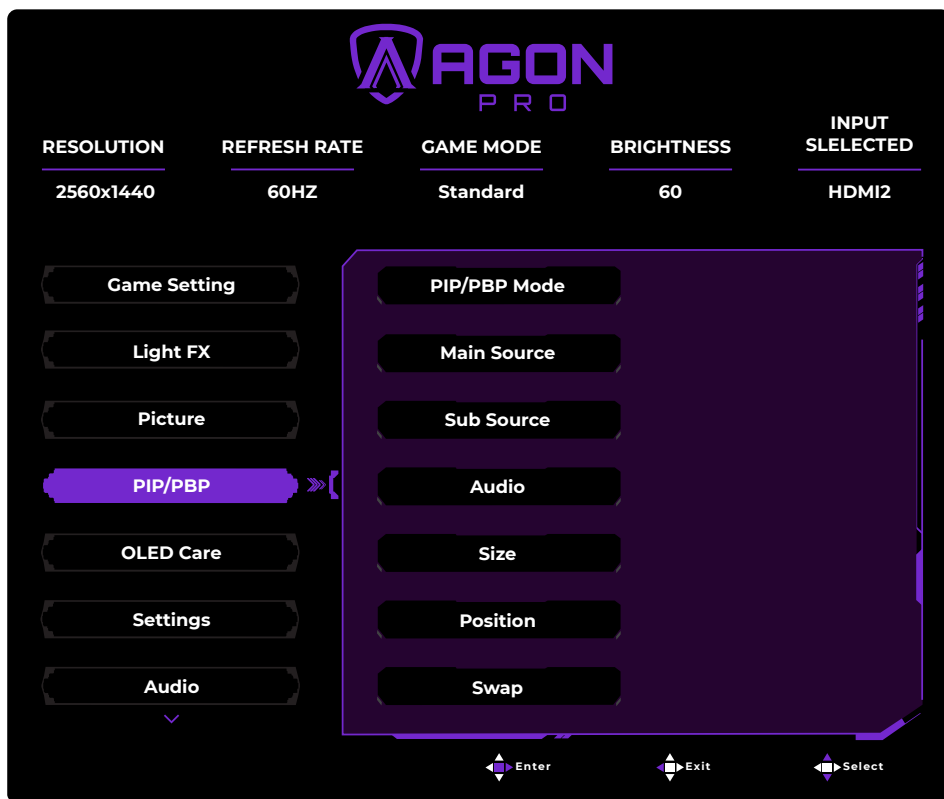
Brightness ( 明るさ )	0-100	画面の明るさを調整します。
Contrast ( コントラスト )	0-100	画面のコントラストを調整します。
Dark Boost ( ダークブースト )	Off ( オフ ) / Level 1 ( レベル 1 ) / Level 2 ( レベル 2 ) / Level 3 ( レベル 3 )	暗い、または明るい領域で画面の細部を強調することで、明るい領域の輝度を調整して、過飽和を防ぎます。
Sharpness ( 鮮明度 )	0-100	鮮明度を調整します。
Gamma ( ガンマ )	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマを調整します。
Eco Adjustment ( エコ調整 )	Standard ( スタンダード )	スタンダードモード。
	Text ( テキスト )	テキストモード。
	Internet ( インターネット )	インターネットモード。
	Game ( ゲーム )	ゲームモード。
	Movie ( 映画 )	映画モード。
	Sports ( スポーツ )	スポーツモード。
	Reading ( 読書 )	読書モード。
Color Temp. ( 色温度 )	6500K/ 7300K/ 9300K/ User Define ( ユーザー定義 )	色温度を調整します。 <b>注:</b> 「ユーザー定義」を選択して RGB カラーを調整します。
Red ( 赤 )	0-100	デジタル登録から赤ゲイン。
Green ( 緑 )	0-100	デジタル登録から緑ゲイン。
Blue ( 青 )	0-100	デジタル登録から青ゲイン。
R.Saturation ( R. 彩度 )	0-100	R. 彩度を調整します。
G.Saturation ( G. 彩度 )	0-100	G. 彩度を調整します。
B.Saturation ( B. 彩度 )	0-100	B. 彩度を調整します。
C.Saturation ( C. 彩度 )	0-100	C. 彩度を調整します。

M.Saturation (M. 彩度)	0-100	M. 彩度を調整します。
Y.Saturation (Y. 彩度)	0-100	Y. 彩度を調整します。
R.Hue (R. 色相)	0-100	R. 色相を調整します。
G.Hue (G. 色相)	0-100	G. 色相を調整します。
B.Hue (B. 色相)	0-100	B. 色相を調整します。
C.Hue (C. 色相)	0-100	C. 色相を調整します。
M.Hue (M. 色相)	0-100	M. 色相を調整します。
Y.Hue (Y. 色相)	0-100	Y. 色相を調整します。
HDR	Off (オフ)	使用要件に応じて、HDR プロファイルを設定します。 <b>注：</b> HDR が検出されると、調整のために HDR オプションが表示されます。
	DisplayHDR	
	HDR Peak (HDR ピーク)	
	HDR Picture (HDR 写真)	
	HDR Movie (HDR 映画)	
	HDR Game (HDR ゲーム)	
HDR Mode (HDR モード)	Off (オフ)	HDR に調整します。 <b>注：</b> (HDR10 やその他 HDR 方式には対応しておりません)。
	HDR Picture (HDR 写真)	
	HDR Movie (HDR 映画)	
	HDR Game (HDR ゲーム)	
Color Space (色空間)	Panel Native (パネルネイティブ)	標準の色空間パネル。
	sRGB	sRGB 色空間。
	DCI-P3	DCI-P3 色空間。
LowBlue Mode (ローブルーモード)	Off (オフ)	色温度を調整し、ブルーライトの波長を下げます。
	Multimedia (マルチメディア)	
	Internet (インターネット)	
	Office (オフィス)	
	Reading (読書)	

**注：**

- 「HDR Mode (HDR モード)」が有効な場合、「Contrast (コントラスト)」、「Dark Boost (ダークブースト)」、「Gamma (ガンマ)」、「Eco Adjustment (エコ調整)」、「Color Temp. (色温度)」、「6-Axis Color Saturation/Hue (6 軸色彩飽和度 / 色相)」、「Color Space (色空間)」および「LowBlue Mode (ローブルーモード)」は調整できません。
- 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「HDR」と「Sharpness (鮮明度)」を除く「Picture (写真)」内のすべての項目は調整できません。  
「HDR」が「HDR Peak (HDR ピーク)」、「HDR Picture (HDR 写真)」、「HDR Movie (HDR 映画)」または「HDR Game (HDR ゲーム)」に設定されている場合、「Gamma (ガンマ)」、「Eco Adjustment (エコ調整)」、「Color Temp. (色温度)」、「6-Axis Color Saturation/Hue (6 軸色彩飽和度 / 色相)」、「Color Space (色空間)」および「LowBlue Mode (ローブルーモード)」は調整できません。
- 「Color Space (色空間)」が「sRGB」または「DCI-P3」に設定されている場合、「Contrast (コントラスト)」、「Dark Boost (ダークブースト)」、「Gamma (ガンマ)」、「Eco Adjustment (エコ調整)」、「Color Temp. (色温度)」、「6-Axis Color Saturation/Hue (6 軸色彩飽和度 / 色相)」、「HDR Mode (HDR モード)」および「LowBlue Mode (ローブルーモード)」は調整できません。
- 「Eco Adjustment (エコ調整)」が「Reading (読書)」に設定されている場合、「Contrast (コントラスト)」、「Dark Boost (ダークブースト)」、「Color Temp. (色温度)」、「6-Axis Color Saturation/Hue (6 軸色彩飽和度 / 色相)」、「Color Space (色空間)」および「LowBlue Mode (ローブルーモード)」は調整できません。
- 「Game Setting (ゲーム設定)」の「Gaming Mode (ゲームモード)」が「Standard (スタンダード)」以外に設定されている場合、「Eco Adjustment (エコ調整)」、「6-Axis Color Saturation/Hue (6 軸色彩飽和度 / 色相)」、「HDR Mode (HDR モード)」および「Color Space (色空間)」は調整できません。
- Windows システムの制限により、ディスプレイの色深度が 8bpc+YCbCr422 以下の場合、HDR がオンにならない場合があります。

## PIP/PBP



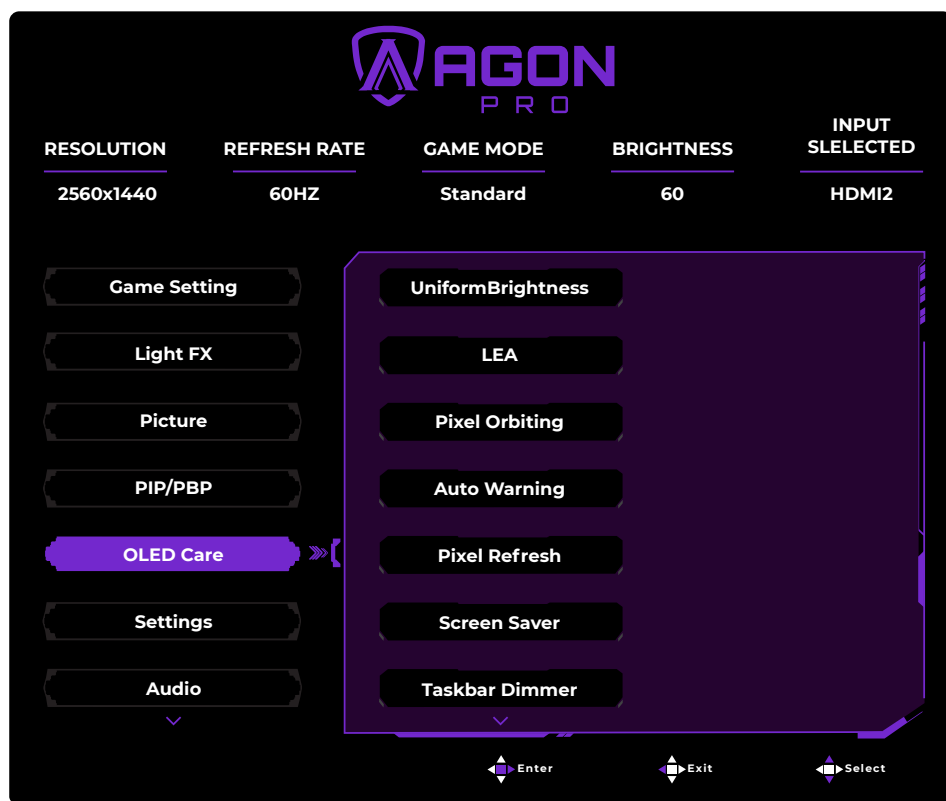
PIP/PBP Mode (PIP/PBP モード)	Off(オフ)/PIP/PBP	PIP および PBP 機能を無効または有効にします。
Main Source (メインソース)	HDMI1/HDMI2/DisplayPort/USB C	メイン画面のソースを選択します。
Sub Source (サブソース)	HDMI1/HDMI2/DisplayPort/USB C	サブ画面のソースを選択します。
Audio (音声)	Main Source (メインソース)	メイン画面またはサブ画面の音声出力を選択します。
	Sub Source (サブソース)	
Size (サイズ)	Small (小)/Middle (中央)/Large (大)	サブ画面のサイズを選択します。
Position (位置)	Right-up (右上)	サブ画面の位置を選択します。
	Right-down (右下)	
	Left-up (左上)	
	Left-down (左下)	
Swap (交換)	On(オン):交換	画面ソースを切り替える
	Off(オフ):何もしない	

### 注:

- 「Picture(写真)」メニューの「HDR」が「Off(オフ)」以外に設定されている場合、「PIP/PBP」メニューのすべての項目は調整できなくなります。
- PIP が On(オン) の場合、HDMI/DisplayPort/USB C ソースのプリセット解像度は 2560x1440@60Hz で、サポートされる最大解像度は 2560x1440@144Hz です。PBP が On(オン) の場合、HDMI/DisplayPort/USB C ソースのプリセット解像度は 1280x1440@60Hz で、サポートされる最大解像度は 11280x1440@360Hz です。
- PBP/PIP が On(オン) の場合、メイン/サブ画面の入力ソースの互換性は次の表のとおりです:

PBP/PIP		Main Source(メインソース)			
		HDMI1	HDMI2	DisplayPort	USB C
Sub Source (サブソース)	HDMI1	V	V	V	V
	HDMI2	V	V	V	V
	DisplayPort	V	V	V	V
	USB C	V	V	V	V

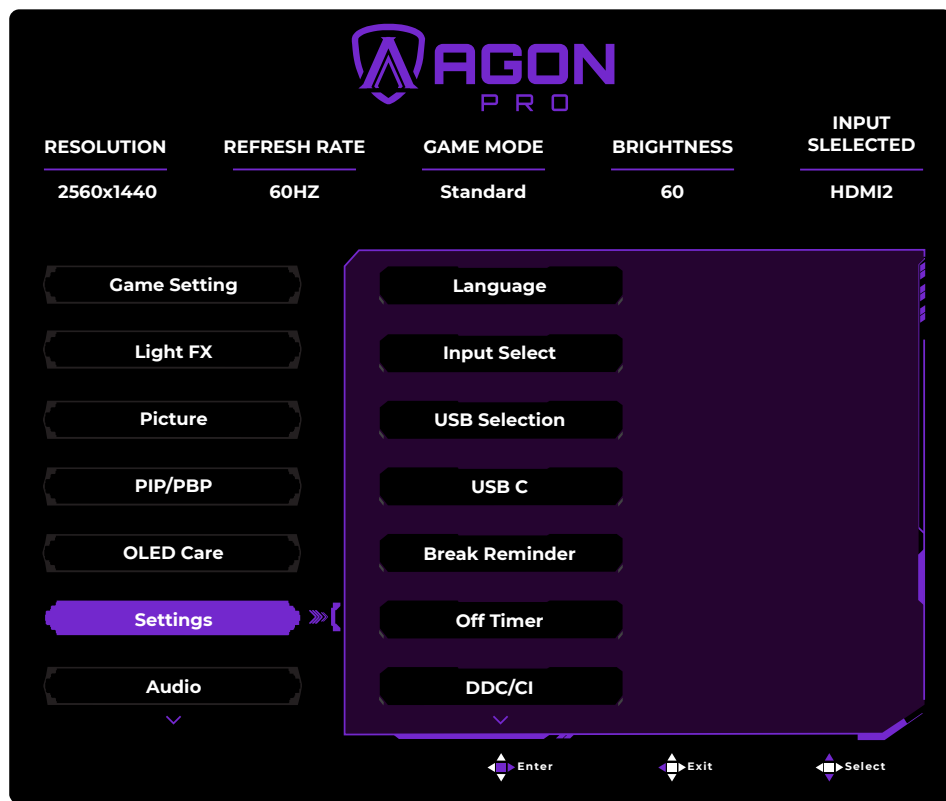
## OLED Care (OLED のお手入れ)



Uniform Brightness (均一輝度)	Off (オフ) / On(オン)	Uniform Brightness(均一輝度)機能を有効にすると、SDRコンテンツのピーク輝度安定化がアクティブになり、白いウィンドウのサイズが変化しても一定の輝度が維持されます。
LEA (Logo Extraction Algorithm) (ロゴ抽出アルゴリズム)	Off (オフ) / On(オン)	LEA機能をオンにして、残像の発生リスクを低減するために使用されます。推奨機能設定:「On」(オン)。この機能を有効にすると、画面が自動的に狭くなり、表示領域の明るさが固定され、残像が減少します。
Pixel Orbiting (画像シフト)	Off (オフ)	軌道機能をオンにして、残像の発生リスクを低減するために使用されます。推奨機能設定:「On」(オン)。この機能を有効にすると、画像ピクセルは全体として円を描くように移動します。移動振幅は設定に基づいています。移動する文字がサイドカットされている場合があります。「最強」を選択すると、残像が発生する可能性はほとんどありません。しかし、サイドカットが発生する可能性が最も顕著になります。
	Weak(弱)	
	Medium(中)	
	Strong(強)	
Strongest(最強)		
Auto Warning (自動警告)	Off (オフ) / On(オン)	「ピクセルリフレッシュ」自動警告機能を有効 / 無効にします。モニターには、累積使用時間が 24 時間ごとに自動的に「自動警告」が表示され、「ピクセルリフレッシュ」プロセスを実行するようユーザーに通知します。  「ピクセルリフレッシュ」の自動警告を停止するには、「オフ」を選択します。ただし、「ピクセルリフレッシュ」を実行する推奨時間を守らないと、画面に残像が残るリスクが高まる可能性があります。慎重に進めてください。
Pixel Refresh (ピクセルリフレッシュ)	Off (オフ) / On(オン)	これは、Screen Compensation and Correction(画面補正と修正)機能と Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ)機能を有効にして実行し、生成された残像を除去するために使用されます。電源を入れた後、メニュープロンプトに従って「Yes(はい)」を選択すると、モニターは最初に Screen Compensation and Correction(画面補正と補正)を自動的に実行し、次に Pixel Refresh(ピクセルリフレッシュ)を実行します。完了すると、モニターは電源オンの状態に戻ります。

Screen Saver (スクリーンセーバー)	Off (オフ) / On (オン)	残像のリスクを軽減するには、スクリーンセーバー機能を有効にすることをお勧めします。 静止画像を長時間表示すると、残像の可能性を軽減するために画面の輝度が自動的に大幅に低下します。画像の変化が検出されると、画面は以前の輝度レベルに戻ります。
Taskbar Dimmer (タスクバー調光機能)	Off (オフ) / On (オン)	Taskbar Dimmer(タスクバー調光機能)を有効にすると、残像のリスクを軽減できます。 「On(オン)」に設定することをお勧めします。有効にすると、画面のタスクバー領域の明るさが自動的に下がり、残像が軽減されます。
Zero Frame Delay (ゼロフレーム遅延)	Off (オフ) / On (オン)	有効にすると、画像の遅延が短縮され、応答時間が向上します。

## Settings( 設定 )



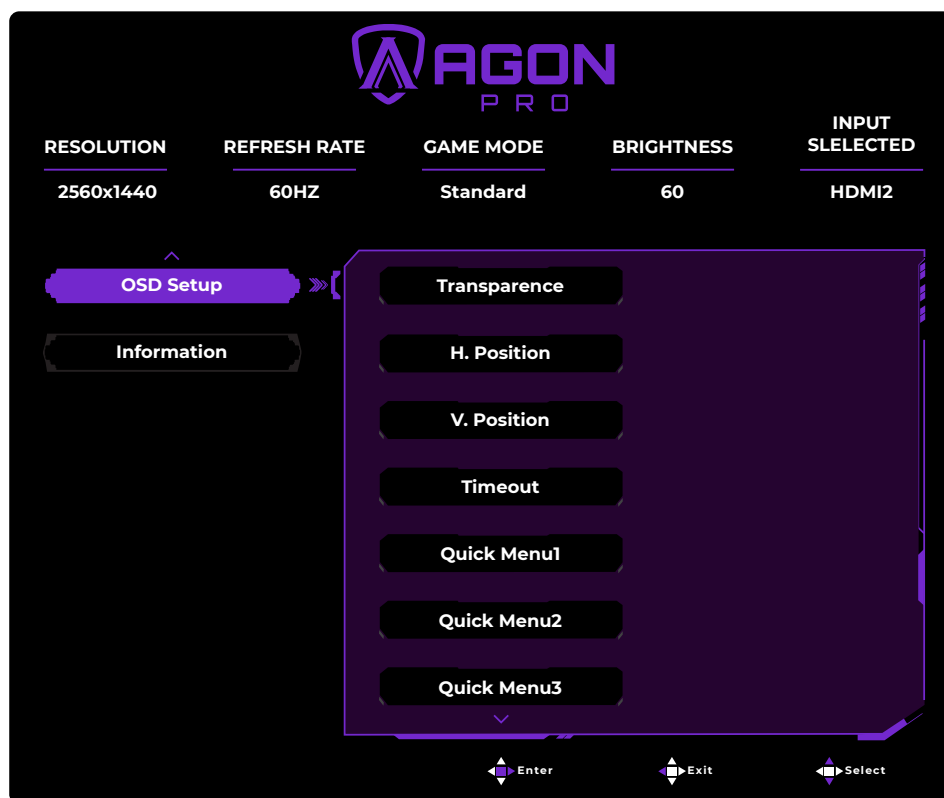
Language ( 言語 )		OSD 言語を選択します。
Input Select ( 入力選択 )	Auto( 自動 ) / HDMI1/ HDMI2/ DisplayPort/ USB C	入力信号ソースを選択します。
USB Selection (USB 選択)	Auto( 自動 )/USB C/USB Up(USB アップストリーム)	USB アップストリームデータパスを選択します。
USB C	High Data Speed ( 高速データ速度 ) / High Resolution( 高解像度 )	USB インターフェイスのデータ転送優先度または解像度優先度を設定します。 <b>注:</b> デフォルト設定は「High Data Speed ( 高速データ速度 )」です。このモードでは、USB-A ポートは USB 2.0 の速度で送信し、USB C ポートは最大解像度 2560x1440@540Hz をサポートします。 「High Data Speed ( 高速データ速度 )」に設定すると、データ転送速度を優先します。USB-A ポートは USB 3.2 Gen 1 の速度で送信します。
Break Reminder ( 休憩リマインダー )	Off ( オフ ) / On( オン )	有効にすると、ユーザーが 1 時間以上連続して作業した場合に、システムが休憩リマインダーをトリガーします。
Off Timer ( オフタイマー )	0 - 24 時間	オフタイマーの時間を設定。
DDC/CI	No ( いいえ ) / Yes ( はい )	DDC/CI サポート機能の OK。
Reset ( リセット )	No ( いいえ ) / Yes ( はい )	リセットメニューは既定値。

## Audio ( オーディオ )



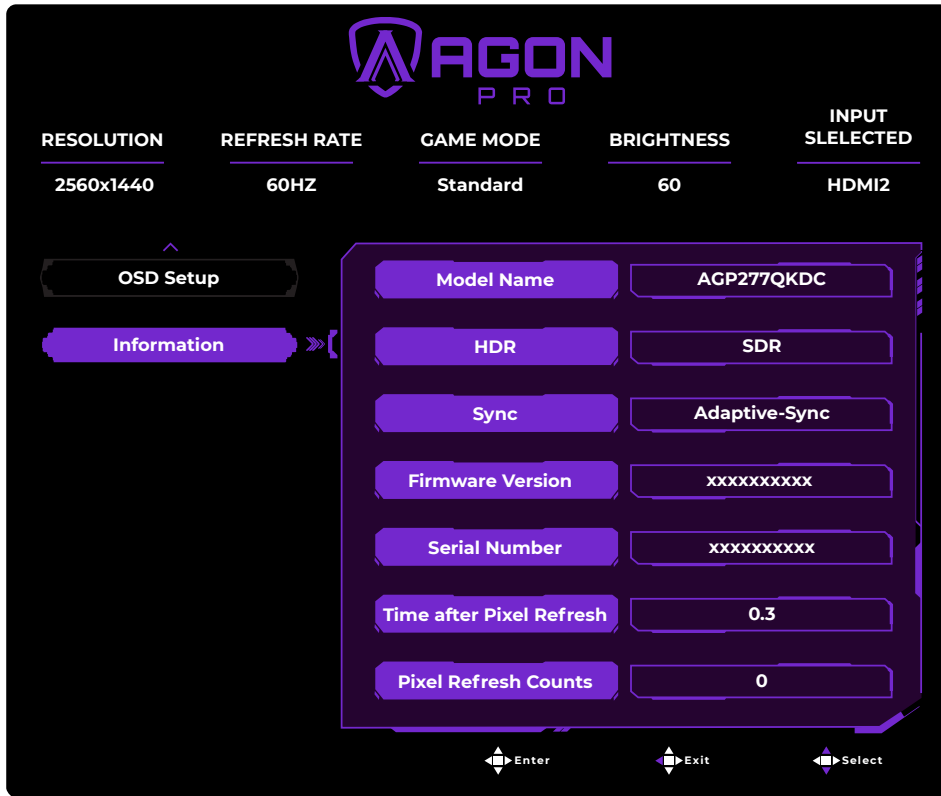
Volume ( 音量 )	0-100	スピーカーまたはヘッドホンの出力音量を調整します。
Mute ( 消音 )	Off ( オフ ) / On ( オン )	ミュートオン / オフ

## OSD Setup (OSD 設定)



Transparence (透明度)	0-100	OSD の透明度を調整します。
H. Position (水平位置)	0-100	OSD の水平位置を調整します。
V. Position (垂直位置)	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
Timeout (OSD 表示時間設定)	5-120	OSD 表示時間設定を調整します。
Quick Menu1 (クイックメニュー 1)	Gaming Mode (ゲームモード)/ Shadow Control (シャドウコントロール)/ Game Color (ゲームカラー)/ Brightness (輝度)/ Contrast (コントラスト)/ Sharpness (シャープネス)/ Volume (音量)	Quick Menu 1, 2, 3, 4(クイックメニュー 1、2、3、4)の機能を設定します。
Quick Menu2 (クイックメニュー 2)		
Quick Menu3 (クイックメニュー 3)		
Quick Menu4 (クイックメニュー 4)		
User 1 (ユーザー 1)	Dual Resolution (デュアル解像度)/ Gaming Mode (ゲームモード)/ Shadow Control (シャドウコントロール)/ Low input Lag (低い入力遅延)/ Adaptive-Sync (アダプティブシンク)/ Dial Point (ダイヤルポイント)/ Sniper Scope (スナイパースコープ)/ Input Select (入力選択)/ Volume (音量)/ Image Ratio (画像比率)/ Pixel Refresh (ピクセルリフレッシュ)/ Light FX (ライト FX)/ Game Color (ゲームカラー)/ Dark Boost (ダークブースト)/ Sharpness (鮮明度)/ Color Temp. (色温度)/ Color Space (色空間)	User 1 (ユーザー 1)と User 2 (ユーザー 2)の機能を設定します。
User 2 (ユーザー 2)		
Firmware upgrade (ファームウェアアップグレード)	No (いいえ)/Yes (はい)	ファームウェアのアップグレードをオン/オフにします。

# Information ( 情報 )



The image shows the AGON PRO OSD (On-Screen Display) menu. At the top, the AGON PRO logo is displayed. Below the logo, there are five main settings categories: RESOLUTION (2560x1440), REFRESH RATE (60HZ), GAME MODE (Standard), BRIGHTNESS (60), and INPUT SLELECTED (HDMI2). The 'Information' menu is currently selected, showing a list of system information items:

Item	Value
Model Name	AGP277QKDC
HDR	SDR
Sync	Adaptive-Sync
Firmware Version	XXXXXXXXXX
Serial Number	XXXXXXXXXX
Time after Pixel Refresh	0.3
Pixel Refresh Counts	0

At the bottom of the OSD, there are three navigation icons: Enter, Exit, and Select.

## LED インジケータ

状態	LED 色
フルパワーモード	白
アクティブオフモード	オレンジ
ピクセルリフレッシュの処理中	白色に点滅 (1 秒間点灯 / 1 秒間消灯)
処理中の JB	白色に点滅 (3 秒間点灯 / 3 秒間消灯)
OLED パネルの誤動作	オレンジに点滅 (1 秒間点灯 / 1 秒間消灯)
シャットダウンモード	インジケータは消灯します。

# トラブルシューティング

問題	可能性ある解決策
電源インジケータは消灯します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源が入っているか確認してください。</li> <li>電源コードが接続されているか確認してください。</li> </ul>
電源インジケータが点灯します。しかし、画像は表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピューターの電源が入っているか確認してください。</li> <li>コンピューターのグラフィックカードがしっかりと接続されているか確認してください。</li> <li>ディスプレイの信号線がコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。</li> <li>ディスプレイの信号線のプラグを確認し、すべてのピンが曲がっていないことを確認してください。</li> <li>コンピューターのキーボードにあるCaps Lockキーでインジケータを観察し、コンピューターが機能しているかどうかを確認してください。</li> </ul>
画像は表示されませんが、電源インジケータがオレンジ色に点滅します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>OLEDパネルが誤動作し、正常に動作しません。AOCのアフターサービス担当者にアドバイスを求めてください。</li> </ul>
プラグツーユースが動作しません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラグツーユースに対応しているか確認してください。</li> <li>アダプターがプラグツーユース対応しているか確認してください。</li> </ul>
画像が薄暗くなっています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>輝度とコントラスト比を調整してください。</li> </ul>
画像が跳ねたり波打ったりしています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺に電気器具や機器があり、電子干渉を引き起こしている可能性があります。</li> </ul>
画面に「信号線がありません」または「信号がありません」と表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>信号線が正しく接続されているか確認してください。</li> <li>信号線プラグのピンが破損していないか確認してください。</li> <li>表示メニューで、Pixel Refresh (ピクセルリフレッシュ) 機能を有効にして実行すると、生成された残像を排除することができます。この機能を数回実行すると、望ましい画像表示効果を実現することができます。画面保守に関するその他の手順については、公式Webサイトのユーザー指示を参照してください。</li> </ul>
画面に「無効な入力」と表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピューターが不適切な表示モードに設定されていないか確認してください。詳細なユーザー指示に記載されている表示モードにコンピューターをリセットしてください。</li> </ul>
残像が発生します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>OLEDパネルの特性に基づき、表示メニューで、Pixel Refresh (ピクセルリフレッシュ) 機能を有効にして実行すると、生成された残像を排除することができます。望ましい画像表示効果を実現するために、この機能を数回実行してください。画面保守に関するその他の手順については、公式Webサイトのユーザー指示を参照してください。</li> </ul>
規制およびサービス	<p>ご購入いただいたモデルの規制およびサービス情報については、<a href="http://www.aoc.com">www.aoc.com</a> をご参照ください (お住まいの国で購入したモデルを検索し、サポートページで規制およびサービス情報を確認できます)。</p>

# 仕様

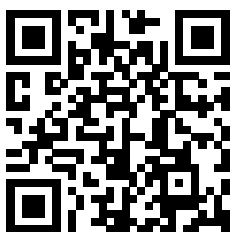
## 一般仕様

パネル	モデル名	AGP277QKDC		
	ドライビングシステム	TFT カラー LCD		
	表示可能画像サイズ	67.3 cm 対角		
	画素ピッチ	0.2292mm(横) x 0.2292mm(縦)		
	表示色	1.07B		
その他	水平スキャン範囲	30k~510kHz		
	水平スキャンサイズ(最大)	586.75 mm		
	垂直スキャン範囲	QHD: 48~540Hz HD: 48~720Hz		
	垂直スキャンサイズ(最大)	330.05 mm		
	最適プリセット解像度	QHD: 2560x1440@60Hz HD: 1280x720@60Hz		
	最大解像度	QHD: 2560x1440@540Hz HD: 1280x720@720Hz		
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI		
	電源	100-240V~, 50/60Hz, 3.0A		
	電力消費	典型設定*	60W	
		最大(明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤ 220W	
スタンバイモード		≤ 0.5W		
USB C	USB C	両面接続プラグ		
	超高速	データとビデオの転送		
	DisplayPort	DisplayPort 代替モード内蔵		
	電源	USB PD		
	最大電源出力	最大 65W(5V/3A, 7V/3A, 9V/3A, 10V/3A, 12V/3A, 15V/3A, 20V/3.25A)		
物理的特性	接続タイプ	HDMIx2/ DisplayPort/ USB C (PD65W)/ USB ダウンストリーム x3/ USB アップストリーム / イヤホン		
	信号ケーブルの種類	取り外し可能		
環境	温度	操作時	0° C ~ 40° C	
		非操作時	-25° ~ 55°	
	湿度	操作時	10% ~ 85% (非結露)	
		非操作時	5% ~ 93% (非結露)	
	高度	操作時	0m ~ 5,000m (0 フィート ~ 499,993.92 フィート)	
		非操作時	0m ~ 12192m (0 フィート ~ 40000 フィート)	

注:

\* 典型的な消費電力は高性能モードで測定されています。

(メーカー定義)



注:

本製品のディスプレイは最大で 10 億 7000 万色をサポートします。設定条件は以下のとおりです (一部のグラフィックカードでは、出力制限により違いが生じることがあります):

出力解像度 色深度	HDMI2.1		DisplayPort2.1		USB C@USB 高速データ速度		USB C@USB 高解像度	
	YCbcr422 YCbcr420	YCbcr444 RGB	YCbcr422 YCbcr420	YCbcr444 RGB	YCbcr422 YCbcr420	YCbcr444 RGB	YCbcr422 YCbcr420	YCbcr444 RGB
2560x1440@540Hz 10bpc	対応 (DSC)	対応 (DSC)	対応	対応	\	\	対応 (DSC)	対応 (DSC)
2560x1440@540Hz 8bpc	対応	対応 (DSC)	対応	対応	\	\	対応 (DSC)	対応 (DSC)
2560x1440@480Hz 10bpc	対応	対応 (DSC)	対応	対応	\	\	対応 (DSC)	対応 (DSC)
2560x1440@480Hz 8bpc	対応	対応 (DSC)	対応	対応	\	\	対応 (DSC)	対応 (DSC)
2560x1440@360Hz 10bpc	対応	対応 (DSC)	対応	対応	対応 (DSC)	対応 (DSC)	対応 (DSC)	対応 (DSC)
2560x1440@360Hz 8bpc	対応	対応	対応	対応	対応 (DSC)	対応 (DSC)	対応	対応 (DSC)
2560x1440@240Hz 10bpc	対応	対応	対応	対応	対応 (DSC)	対応 (DSC)	対応	対応 (DSC)
2560x1440@240Hz 8bpc	対応	対応	対応	対応	対応 (DSC)	対応 (DSC)	対応	対応
2560x1440@144Hz 10bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応 (DSC)	対応	対応
2560x1440@144Hz 8bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応 (DSC)	対応	対応
2560x1440@120Hz 10bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応 (DSC)	対応	対応
2560x1440@120Hz 8bpc	対応	対応	対応	対応	対応	Support	対応	対応
1280x720@720Hz 10bpc	対応	対応	対応	対応	対応 (DSC)	対応 (DSC)	対応	対応 (DSC)
1280x720@720Hz 8bpc	対応	対応	対応	対応	対応 (DSC)	対応 (DSC)	対応	対応
1280x720@540Hz 10bpc	対応	対応	対応	対応	対応 (DSC)	対応 (DSC)	対応	対応
1280x720@540Hz 8bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応 (DSC)	対応	対応
1280x720@240Hz 10bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応
1280x720@240Hz 8bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応
1280x720@144Hz 10bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応
1280x720@144Hz 8bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応
1280x720@120Hz 10bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応
1280x720@120Hz 8bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応
低解像度 10bpc/ 8bpc	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応	対応

# Preset Display Mode (プリセット表示モード)

## QHD PC resolution (QHD PC 解像度)

画像比率 インターフェイス 状態 解像度	フル (16:9) 1:1(16:9)		フル (スクエア) 1:1(スクエア) アスペクト		24.5 インチ	
	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB C	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB C	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB C
640x480@60Hz	√	√	√	√	√	√
640x480@67Hz	√	√	√	√	√	√
640x480@72Hz	√	√	√	√	√	√
640x480@75Hz	√	√	√	√	√	√
640x480@100Hz	√	√	√	√	√	√
640x480@120Hz	√	√	√	√	√	√
720x400@70Hz	√	√	√	√	√	√
800x600@56Hz	√	√	√	√	√	√
800x600@60Hz	√	√	√	√	√	√
800x600@72Hz	√	√	√	√	√	√
800x600@75Hz	√	√	√	√	√	√
800x600@100Hz	√	√	√	√	√	√
800x600@120Hz	√	√	√	√	√	√
832x624@75Hz	√	√	√	√	√	√
1024x768@60Hz	√	√	√	√	√	√
1024x768@70Hz	√	√	√	√	√	√
1024x768@75Hz	√	√	√	√	√	√
1024x768@540Hz			√	√		
1280x960@60Hz			√	√		
1280x960@540Hz			√	√	√	√
1280x1024@60Hz	√	√	√	√	√	√
1280x1024@75Hz	√	√	√	√	√	√
1280x1024@540Hz			√	√		
1728x1080@540Hz			√	√		
1920x1080@60Hz	√	√	√	√	√	√
1920x1080@540Hz	√	√				
1920x1440@540Hz			√	√		
2368x1320@60Hz					√	√
2368x1320@120Hz					√	√
2368x1320@240Hz					√	√
2368x1320@540Hz					√	√
2560x1440@60Hz	√	√			√	√
2560x1440@120Hz	√	√	√	√	√	√
2560x1440@144Hz	√	√				
2560x1440@240Hz	√	√				
2560x1440@360Hz	√	√				
2560x1440@480Hz	√	√				
2560x1440@540Hz	√	√				

## QHD Video Resolution (QHD ビデオ解像度)

 画像比率 インターフェイス 解像度 状態	フル (16:9) 1:1(16:9)		フル (スクエア) 1:1(スクエア) アスペクト		24.5 インチ	
	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB C	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB C	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB C
640x480p,59.94Hz/60Hz	√	√	√	√	√	√
720x480p,59.94Hz/60Hz	√	√	√	√	√	√
720x576p,50Hz	√	√	√	√	√	√
1280x720p,50Hz	√	√	√	√	√	√
1280x720p,59.94Hz/60Hz	√	√	√	√	√	√
1920x1080p,50Hz	√	√	√	√	√	√
1920x1080p,59.94Hz/60Hz	√	√	√	√	√	√
1920x1080p,119.88Hz/120Hz	√	√	√	√	√	√
3840x2160p,50Hz	√					
3840x2160p,59.94Hz/60Hz	√					
3840x2160p,100Hz	√					
3840x2160p,119.88Hz/120Hz	√		√		√	

## HD PC Resolution (HD PC 解像度)

解像度 状態	フル (16:9) 1:1(16:9)	
	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB C
640x480@60Hz	√	√
640x480@67Hz	√	√
640x480@72Hz	√	√
640x480@75Hz	√	√
640x480@100Hz	√	√
640x480@120Hz	√	√
720x400@70Hz	√	√
800x600@56Hz	√	√
800x600@60Hz	√	√
800x600@72Hz	√	√
800x600@75Hz	√	√
800x600@100Hz	√	√
800x600@120Hz	√	√
832x624@75Hz	√	√
1024x768@60Hz	√	√
1024x768@70Hz	√	√
1024x768@75Hz	√	√
1280x1024@60Hz	√	√
1280x1024@75Hz	√	√
1280x720@60Hz	√	√
1280x720@120Hz	√	√
1280x720@144Hz	√	√
1280x720@240Hz	√	√
1280x720@480Hz	√	√
1280x720@540Hz	√	√
1280x720@720Hz	√	√

## HD Video Resolution (HD ビデオ解像度)

解像度 状態 インターフェイス	フル (16:9) 1:1(16:9)	
	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB C
640x480p,59.94Hz/60Hz	√	√
720x480p,59.94Hz/60Hz	√	√
720x576p,50Hz	√	√
1280x720p,50Hz	√	√
1280x720p,59.94Hz/60Hz	√	√

注:

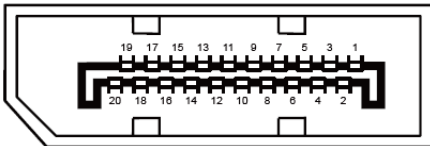
- 1). 最適な画質を得るには、上記の表を参照して入力ソースの解像度を設定してください。設定解像度は信号出力デバイスによって異なります。コンソールゲームの場合は「Video Resolution(ビデオ解像度)」を参照することをお勧めします。PCゲームの場合は「PC Resolution(PC解像度)」を参照することをお勧めします。
- 2). 「Dual Resolution(デュアル解像度)」を「QHD」に設定する場合は、「QHD PC Resolution(QHD PC解像度)」と「QHD Video Resolution(QHDビデオ解像度)」を設定します。「Dual Resolution(デュアル解像度)」を「HD」に設定する場合は、「HD PC Resolution(HD PC解像度)」と「HD Video Resolution(HDビデオ解像度)」を設定します。
- 3). モニターの「Image Ratio(画像比率)」設定を切り替えるには、OSDメニュー→「Game Setting(ゲーム設定)」→「Image Ratio(画像比率)」に移動して調整します。
- 4). 上記の解像度が正しく機能することを確認するには、まずグラフィックカードの互換性を確認してください。グラフィックカードの製造元によって戦略が異なるため、一部のオプションが非表示になっている場合があります。グラフィックカードのサポートは実際の状況に応じて異なります。
- 5). VESA規格によれば、異なるオペレーティングシステムやグラフィックカードによるリフレッシュレート(フィールド周波数)の計算には、わずかな誤差(+/-1Hz)が生じる可能性があります。実際のリフレッシュレート(フィールド周波数)が優先されます。
- 6). DisplayPort 2.1は、合計帯域幅 80 Gbps の UHBR20 をサポートします。HDMI 2.1 インターフェイスは、合計帯域幅 48 Gbps の FRL6 をサポートします。
- 7). NVIDIA® グラフィックスカードの HDMI2.1(FRL6 48Gbps) 信号出力の互換性の問題により、表示異常が発生したり、コンピューターが自動的に再起動したりする場合があります。そのため、NVIDIA® グラフィックスカードには DisplayPort が推奨されます。AMD® グラフィックスカードには HDMI または DisplayPort を使用できます。

## ピン割り当て



19 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC アース
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電力
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (デバイス上に N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	アース
2	アース	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	アース	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	アース
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	アース	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	リターン DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

# プラグアンドプレイ

## プラグアンドプレイ DDC2B 機能

このモニターには、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能が装備されています。これにより、モニターはホストシステムにその ID を通知し、また使用されている DDC のレベルによっては、その表示機能について追加情報を伝えることもできます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。

**HDMI**<sup>®</sup>

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE